



You must have Dignity.

窓が多く明るいメディアライブラリー



メディアライブラリー2階の自習スペース



ケリーガーデン



金城学院中学校 新校舎が完成

新しい学びや交流を通して、豊かな人間性を育む 機能性とデザイン性に満ちあふれた環境へ

金城学院中学校ではこのたび、待望の新校舎が完成しました。

生徒たちは9月1日の始業式から新しい校舎へ登校しています。

新校舎には中心となるメディアライブラリーをはじめ、教室への電子黒板の導入など、

生徒たちがより一層学びを深められるような施設や設備が備えられています。

また学びだけではなく、中学生という多感な時期に豊かな人間性が養えるような空間づくりも配慮されています。

こうした新しい校舎への思いについて、深谷昌一校長にお話を伺いました。

Ⅰ 生徒たちの探求心を育て、魂と心が安らげる場を創出

今回の新校舎は「探究型の学習ができる空間の創出」に配慮しました。校舎の中心にはメディアライブラリーがあります。ここでは各自が集中して勉強できる自習スペースのほか、生徒たちが自分たちで調べて学び、発表するなど多目的に使える学習コーナーも備えており、アクティブラーニング型の授業にも活用できます。また各教室には電子黒板を設置し、iPadを使っての研究授業やプレゼンテーション、教員と生徒との相互通信による授業の展開などができるようになっています。こうしたICT教育の導入にあたっては、どのようなカリキュラムで電子黒板を活用するか、時間をかけて教員間で話し合っています。ハード面を先行するのではなく、導入にあたってどんな教育ができるのか、常にソフト面を先に考えることを大切にしています。

このような教育面もさることながら、生徒たちが豊かな人間性を育む場としての空間も十分に考慮しました。デザインは高校の榮光館を基調に、アイ

ボリーの明るいトーンでまとめています。特徴的なのは広い廊下です。生徒たちを見ますと、休み時間に廊下でほかのクラスや学年の友達と交流を楽しんでいるようです。こうした時間はお互いの信頼関係を育み、生涯の思い出になる大切なひとときです。今はスマートフォンなどでコミュニケーションを取る人が多くなっていますが、会って話をするのが本当のコミュニケーションであることを、施設を通して伝えたい。そういう意味でゆとりのある廊下やエントランスなど、校舎には“遊び”の空間が必要だと思います。校舎自体も大きな教材となって生徒たちの情緒や社会性、人間性を育んでくれると考えています。

また思春期の魂や心のケアも考え、より明るい雰囲気の中で祈りができるよう講堂を改修しました。保健室は女子校らしく優しい色合いでまとめ、生徒が心身ともにリラックスできる空間となっています。保健室の正面には相談室を備え、体と心のケアがすぐに行



深谷昌一校長

えるようにしました。さまざまな悩みを抱える生徒たちの心がここで少しでも癒されることを願っています。

ほかにもケリー先生への敬意を表して造ったケリーガーデンには校歌の石碑を配し、そのメロディラインをモチーフにして花々が植えられています。1年を通して美しく咲く花々が学校生活をより豊かに彩ってくれることでしょ。

生徒たちには「You must have Dignity」の教えのもと、新しくなったこの学び舎で人として、女性としての品格と教養を身につけてほしいと思います。そして“自立・自律・連帯”したピースメーカーとなって世に羽ばたいてほしいと願っています。

女子教育にふさわしい 充実した環境づくり

Ⅰ 特別教室や保健室も配慮

新校舎のエントランスの壁面には、金城学院のスクールモットーである「主を畏れることは知恵の初め」が掲げられています。また聖書に登場する麦・いちじく・百合・ぶどう・オリーブの植物のレリーフも飾られ、キリスト教教育を象徴する空間が広がります。

校舎の核となるメディアライブラリーは約9万4000冊もの蔵書を誇り、生徒たちの知的好奇心を駆り立てます。1階にはプレゼンやワークショップなどができるスペースがあり、クラスや部単位での活動に利用することができます。また2階はグループ学習に適したスペースや自習コーナーがあり、自主的な学習をしやすい環境が整っています。

各教室には電子黒板を設置し、実験の映像や拡大表示などの機能を利用しながら生徒たちの学習理解をより深めています。またプレゼンテ

ションや研究発表にも活用することができます。

特別教室にもさまざまな配慮がされています。理科室にはテラスを配置。植物の光合成や太陽の黒点観察など、以前は外に出て行っていた実験もスムーズにできるようになりました。テラスは同じ階の教室にもつながり、生徒たちはそこで友達との交流を楽しむこともできます。また音楽室は天井を1m高くし、段差をつけることで以前より音響効果が向上。臨場感あふれる演奏や合唱で、音楽への学びや関心をさらに深めます。

生徒たちの体をケアする保健室は淡いピンクで統一、まるでお母様に抱かれているような優しく温かな雰囲気です。また相談室にはカウンセラーが常駐。多感で繊細な生徒たちの悩みに真摯に応えながら、心のケアを行っています。



柔らかい色調の保健室



音響効果が抜群の音楽室



快適な実験設備がある理科室



自然が対象の実験はテラスが活用できる



聖書を象徴するレリーフ



ICT教育を考慮した各教室

I 広い廊下や美しい庭が学校生活を彩る

各教室や施設をつなぐ廊下は緩やかなカーブを描くループ状につながれ、非常時にどこからでも迅速に避難ができるようになっています。廊下の幅はゆったりと広く、各所にコミュニケーションホールも設け、壁側にはベンチやテーブルも備えました。生徒たちはこの開放的な廊下で学年やクラスの枠を超えた友達との交流を深められます。

中庭にあるケリーガーデンは、日本で最初にハンドベルを伝えた金城学院の音楽宣教師、ケリー先生への敬意を込めて作られました。ケリー先生

のモニュメントや校歌を刻んだ石碑を配し、花壇は五線譜を表現しています。そこに金城学院の校歌をイメージした花を植栽。四季を通じて美しく可憐な花々が咲き誇り、金城学院の

スクールライフをさらに美しく彩ります。このケリーガーデンは一部の教室や廊下からも見るできるようになっています。愛らしい花々や陽光に輝く緑が、心を癒やしてくれます。



コミュニケーションの場となる廊下

生徒たちの声

新校舎で毎日過ごす生徒たちを代表して、3年生の二名にお話を伺いました。メディアライブラリーや教室の電子黒板など、さまざまところに使いやすさを感じているようです。



3年 山田風さん

Interview

新しい校舎で一番気に入っているのはメディアライブラリーです。特に自習スペースは使いやすく、テスト勉強がはかどります。教室の電子黒板も見やすいと思います。理科の授業では実験される先生の手元がよく見えて、まるで自分が実験しているように理解できます。また教室から見えるケリーガーデンの緑にも心がホッと癒されます。私はYWCAに所属しているので、これからはボランティア活動の下調べなどにメディアライブラリーをたくさん活用したいと思います。

Interview

校舎に入るとすぐ、壁面にスクールモットーがあります。それを毎朝見ることで自然に身につくと思います。また階段や廊下が広く、ほかのクラスや学年の友達ともゆっくりとおしゃべりできる空間があって嬉しいです。メディアライブラリーも開放的で、のびのびと勉強や調べものができます。教室の電子黒板も見やすく好きです。今は授業で先生が使われるだけですが、ゆくゆくは私たちも使ってみんなの意見を聞いたりまとめたりすることができたら楽しいと思います。



3年 杉本美実さん